



進路通信 No. 21

令和2年1月16日(木)

進路指導部

いよいよ、大学入試本番の初戦、センター試験2日前となりました。緊張が高まり、神経質になっているかもしれませんが、心身ともに闘いに臨む準備をしている証拠です。「いい感じに緊張してきた」と前向きにとらえ、その緊張感をうまく自分の味方につけましょう。



受験に臨む325名の3年生諸君、これまで積み重ねてきた自分の努力を信じ、持てる力を100%発揮してください。頑張れ3年生!! 応援しています!!!

2年生の334名、さらに1年生も9名が東進の『センター同日体験受験』に申し込み、3年生のセンター試験と同じ日に1年後の共通テストの予想問題にチャレンジします。センター試験問題の約8割は高2までの学習範囲から出題されます。単なる「体験」と捉えず、手を抜かず真剣に取り組んでください。3年0学期スタートの第一歩として、今回の経験が1年後に役立つはずです。

明日の夜(センター前日) ~ センター試験が終わるまで

【明日の夜(センター試験前日)】

- 持ち物の最終チェックをし、靴に入れておく。裏面のチェックリストを活用しましょう。会場近くのコンビニ等は混むので、昼食・飲み物等は事前に準備しておきましょう。
- 試験会場への道、交通機関、時刻【土・日です】を再確認し、起床・出発から試験会場までをシミュレーションしておきましょう。【試験開始1時間前には会場に着いておきたいです】
- 雨天と冷え込みが予報されています。防寒をよく考え、温度調節できる着慣れた服を用意する。
- 普通に食事、普通に入浴、今までやったものを見直す程度の勉強、そして普通に寝ましょう。



【起床から出発まで】

- 最初の試験で十分に頭を働かせるために、試験開始3時間前には起床しましょう。
- 朝食をしっかりと食べ、持ち物、交通情報、天気予報を確認して、さあ出発。



【試験会場に着いたら】

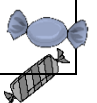
- 試験会場に着いたら、受験番号を確認して、指定された教室へ向かう。大学はキャンパスが広く、似た建物が多いため、迷いやすいので注意が必要です。トイレも済ませておきましょう。
- 席に着いたら、受験票、筆記用具、時計などを準備する。スマホや携帯の電源を切る。
- 試験官から伝えられる注意事項を聞き逃さない。説明が聞き取れなかったり、黒板に書かれた説明の文字が見えなかったりする場合は、ためらわずに挙手して必ず試験官に聞くこと。

【試験開始から試験中】

- 最初に、マークシートの必要事項(受験番号、氏名、試験場コード、解答科目)を記入する。
★ 解答科目欄のマークは確実に!! 【この部分のマークミス、未記入は致命的です】
- すべての問題にざっと目を通し、時間配分を考える。出だしてつまづかないように、解きやすいような問題から始め、分からない問題に時間をかけすぎない。
★ 絶対にマークの記入ずれをしないように (残念ながら、毎年これで泣く人がいます)。
- 試験終了5分前には、マークシートチェック(受験番号、氏名、解答科目など)と記入ズレの確認をする。【自己採点のための、問題用紙への解答チェックを忘れずに】

【休み時間に】

- 休み時間は比較的長めです。終わった試験はひとまず忘れ、気持ちの切り替えを図ろう。



体を動かして気分転換し、アメやチョコなど甘いもので糖分補給すると良いでしょう。

【センター試験が終わったら】

- 各予備校のHPや翌朝の朝刊で自己採点し、明日配布される『自己採点下書き用紙』に自己採点結果を記入し、20日(月)に持参してください。



もしも当日、トラブルがあったら・・・

①. もしも遅刻しそうになったら・・・

- ◆ 試験開始時刻後20分以内に限り受験できるが、リスニングは遅刻不可。また、「地歴・公民」、「理科②」を2科目受験する場合、入室限度（「地理歴史・公民」は9:50、「理科②」は15:50）までに入室しないと、第1解答科目、第2解答科目の両方とも受験できなくなるので要注意！
- ◆ 公共交通機関の事故または災害などが発生した場合は、試験時間を繰り下げる場合もある。まずは受験票に記載されている「問い合わせ大学」へ連絡し、試験場に向かうこと。
- ◆ 車（自家用車、バス、タクシーなど）の渋滞による遅刻は、追試験対象として認められない場合もあるので、特に自家用車の場合は要注意！

★ 対応法が分からない場合は、受験票に記載された「問い合わせ大学」に連絡して、指示を仰ぐ

- ②. 受験票を忘れたら・・・「試験場本部」で仮発行を申請。時間がない場合は試験監督に申し出る。
- ③. 筆記具や時計を忘れたら・・・試験会場では借りられません!! 友人から借りるか、購入する。
- ④. 試験中、気分が悪くなったりトイレに行きたくなくなったら・・・
ガマンせずに迷わず挙手し、試験官に認めてもらってから退出する。
◆ 「地理歴史・公民」、「理科②」を2科目受験する場合、第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は休み時間ではないので、あらかじめ、トイレを済ませておこう！
- ⑤. 体調不良、事故などで受験できなかつたら・・・

本人または代理人(保護者)が問い合わせ大学に電話連絡し、指示を受ける(追試験の申請)。

【センター試験 日程表】

日程	出題教科・科目		受験者入室	試験開始	試験終了
1月18日 (土)	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」	2科目登録者		
		「地理A」「地理B」	9:05 まで	9:30	11:40
		「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	1科目登録者		
	国語	「国語」	10:15 まで	10:40	11:40
	外国語	【筆記】 「英語」 他	12:45 まで	13:00	14:20
【リスニング】 「英語」		14:55 まで	15:10	16:30	
1月19日 (日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	17:05 まで	17:10	18:10
		「数学I」「数学I・数学A」	9:15 まで	9:30	10:30
	数学①	「数学II」「数学II・数学B」他	11:05 まで	11:20	12:20
	数学②	「物理」	13:25 まで	13:40	14:40
	理科②	「化学」	2科目登録者		
「生物」		15:15 まで	15:30	17:40	
「地学」		1科目登録者			
		16:25 まで	16:40	17:40	

持ち物のチェック

◆ 試験中、机の上に置けるもの

- 受験票・写真票（写真を貼り、署名は済んでいますか?）
 - 黒鉛筆（H・F・HBに限る）
 - 鉛筆キャップ
 - シャープペンシル（マークシートへのマークは黒鉛筆に限るが、メモ、計算に限っては使用可）
 - 消しゴム（プラスチック製）
 - 鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
 - 時計（計時機能だけのもの・時間との戦いであるセンター試験では時計は必須です!!）
（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、その有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）
 - 眼鏡（目薬は試験開始前に机の上に置いておけば試験中も使用可）
 - ハンカチ・ティッシュ（試験開始前に机の上に置き、ティッシュは袋から中身だけ出す）
-

◆ その他

- 上履き・下履きを入れる袋（上履き持参と指示がある場合）
- 『受験上の注意』の冊子
- お金（交通費、Suica等・緊急時のために、タクシー代など十分に準備してください）
- 地図・時刻表など、会場への行き方、交通機関が分かるもの
- 携帯電話（緊急時のために、受験票に記載された問い合わせ大学の電話番号を入力しておこう）
- 当日の衣類・防寒具・雨具・マスク
（膝掛けや座布団を使用したい場合は、試験開始前に申し出て許可を受ける）
- お弁当・飲み物・ノート・参考書・生徒手帳 など